

研究・開発

開発研究所・化成品研究所では、「新技術を開発し続ける～Challenge to Innovation」をスローガンとし、「研究・開発能力の向上」「研究開発の促進」に取り組んでいます。

開発研究所（農薬事業）

開発研究所は、1966年に神奈川県鎌倉市大船の研究所を移設し開設しました。新農薬原体の創製、農薬新製品の開発、営業への技術支援を行っています。2016年には、「農薬の毒性及び残留性に関する試験の適正実施に係る基準（農薬GLP）」の認証を取得しています。



- 所在地：神奈川県厚木市 ●敷地面積：22,000m²*
- 従業員数：130名*（2021年11月30日現在） *化成品研究所を含む。



開発研究所と化成品研究所

試験農場

圃場試験を中心に、地域のニーズに合った農薬の開発試験を行っています。なお、厚木試験農場については、開発研究所に付設しています。

北海道試験農場

- 所在地：北海道夕張郡
- 敷地面積：19,700m² ●開設：1985年



静岡試験農場

- 所在地：静岡県牧之原市
- 敷地面積：23,800m² ●開設：1982年



ベトナム試験農場

- 所在地：ベトナム ロンアン省
- 敷地面積：10,000m² ●開設：2019年



化成品研究所（ファインケミカル事業）

化成品研究所は、ファインケミカル事業の拡大に伴い、開発研究所敷地内にあった厚木研究室の研究開発体制を強化し、1989年に開設しました。化成品、ファインセラミックス原料、防カビ剤に関する研究開発を行っています。

